

イベント開催のお知らせ

<長野県立美術館 インクルーシブ・プロジェクト>

「みる」を考える 見えない人と見える人が一緒にみるために

(11月5日開催)

見えない人と見える人が一緒に美術を楽しむにはどのようにしたらよいでしょうか？

長野県立美術館ではインクルーシブ・プロジェクトの一環として、『「みる」を考える 見えない人と見える人が一緒にみるために』を開催します。本イベントでは、視覚障がい者と美術を楽しむための研究や実践を行っている京都教育大学准教授 日野陽子氏をお迎えし、視覚障がいの方と一緒に展示室で対話による鑑賞を行います。本イベントの開催について、ぜひ取材をお願いします。(取材を希望される場合は、当館広報担当まで事前にご連絡ください。)

■開催概要

日時: 2023年11月5日(日) 13:30~16:00頃

会場: 長野県立美術館 3階レセプションルーム(集合場所)
2階コレクション展示室

講師: 日野陽子(京都教育大学准教授)

参加費: 無料

対象: 障がいのある方(視覚障がい)、障がいのない方 合計30名(申込先着順)

申込: 要(申込フォームまたは電話にて受付)

※障がいのある方(視覚に障がいをお持ちの方)は、電話申込可能。

申込期間: 10月5日(木)9:00~11月3日(金・祝)17:00



©2020 a.takagi



<↑申込フォーム>

■講師紹介

日野 陽子(ひの ようこ) / 京都教育大学准教授

兵庫県生まれ。専門は美術教育学。視覚障がい児者の美術活動(表現、鑑賞)について、盲学校や市民グループと共に研究を続ける。2012年~2015年にかけて、財団法人細見美術館の協力を得て、おしゃべり音声ガイドを作成、実施使用。2017年~2019年まで、京都国立近代美術館の所蔵品を触って鑑賞できるツールにした「さわるコレクション」を作成。

*インクルーシブ・プロジェクトとは・・・

長野県立美術館インクルーシブ・プロジェクトは、美術館がだれでも安心してアートと出会える場所になることを目指すプロジェクトです。だれもが美術館を訪れ、障がいの有無を超えて、アートを体験できるようさまざまなプログラムを、年間を通して開催しています。

■報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 広報・マーケティング室

〒380-0801 長野市箱清水 1-4-4(善光寺東隣)

TEL:026-232-0052 FAX:026-232-0050 E-mail: nam-pr@naganobunka.or.jp